

# 沖縄地方の天候

平成 24 年 (2012 年)

平成 25 年 1 月 4 日 沖縄気象台

2012 年 (平成 24 年) の沖縄地方の天候	1
天候の特徴	1
1 2012 年の気温・降水量・日照時間	1~2
2 天候の経過 (冬・春・夏・秋)	2~6
3 梅雨	7
4 台風	8~15
【参考資料】	
1 統計開始からの記録更新表	16~17
2 旬平均気温・旬降水量・旬間日照時間の推移	18
3 沖縄地方の年平均気温と年降水量の経年変化	19~20
4 台風の発生数と沖縄県への接近数の経年変化	21
5 生物季節観測表	22~23

本件担当：沖縄気象台業務課気候・調査室  
お問い合わせ先：098-833-2186

## 2012年（平成24年）の沖縄地方の天候

### 天候の特徴

- 月平均気温は、7月までは平年より高く、それ以降は平年より低く推移し、年平均気温の地域平均平年差は0.0℃となり、平年と同じだった。
- 沖縄地方の年間日照時間は平年よりかなり少なかった。とくに冬（2011年12月～2012年2月）は、寒気や気圧の谷の影響などを受けやすかったため、平年に比べ曇りの日が多く、3か月間日照時間は1946年以降で最も少ない値を更新した。
- 沖縄地方の梅雨入りは5月13日ごろで遅く（平年は5月9日ごろ）、梅雨明けは6月23日ごろで平年並だった（平年は6月23日ごろ）。梅雨時期（5月～6月）の降水量の平年比は115%で平年並だった。
- 沖縄県への台風の接近数は11個（平年は7.4個）で平年を上回った。夏（6～8月）は、8個（平年は4.1個）の台風が接近し、1951年の統計開始以降で最多となった。

### 1 2012年の気温・降水量・日照時間

#### (1) 気温

沖縄地方の年平均気温の地域平均平年差は0.0℃となり、平年と同じだった。月平均気温は、7月までは平年より高く、それ以降は平年より低く推移した。

#### (2) 降水量

沖縄地方の年降水量の地域平均平年比は111%で平年より多かった。夏の降水量は平年よりかなり多く、8月は台風や前線の影響により平年の約2倍に達した。

#### (3) 日照時間

沖縄地方の年間日照時間の地域平均平年比は89%で平年よりかなり少なかった。名護では、当年間日照時間の平年比が1966年の統計開始以降で最も少なかった。

表1 2012年の平均気温、降水量及び日照時間

	気温 (℃)	平年差 (℃)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	23.0	-0.1	0	2733.0	134	+	1538.9	87	--
久米島	22.9	0.0	0	2932.5	139	+	1538.5	88	--
宮古島	23.7	+0.1	0	1913.0	95	0	1599.0	91	--
石垣島	24.3	0.0	0	2070.0	98	0	1618.7	88	--
与那国島	23.8	0.0	0	2104.5	89	0	1458.9	93	-
南大東島	23.3	0.0	0	2125.0	134	+	1821.5	86	--
沖縄地方		0.0	0		111	+		89	--

〔 沖縄地方の平均気温、降水量等の気象要素の平年差（比）は、那覇、久米島、宮古島、石垣島及び与那国島における平均気温、降水量等の気象要素の平年差（比）を5地点平均することにより算出している。 〕

## 2 天候の経過

### (1) 冬 (2011年12月～2012年2月)

この期間、気温、降水量は平年並で、日照時間は平年よりかなり少なかった。

沖縄地方は、大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気や気圧の谷の影響で、曇りや雨の日が多かった。日照時間は、各地点で平年を下回り、地域平均平年比は52%で平年よりかなり少なく、1946年以降で最も少ない値を更新した。与那国島、西表島、久米島、那覇、名護では「3か月間日照時間の少ない方から」の極値を更新した。

表2 2011年12月～2012年2月の3か月間の平均気温、降水量及び日照時間

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	17.7	+0.1	0	299.0	91	0	181.5	61	--
久米島	17.6	+0.2	0	387.5	96	0	129.5	51	--
宮古島	18.7	0.0	0	429.5	106	0	166.1	62	--
石垣島	19.2	0.0	0	480.0	121	+	140.2	52	--
与那国島	18.8	-0.2	-	758.5	140	+	56.0	32	--
南大東島	18.9	+0.6	+	191.5	65	-	261.6	73	--
沖縄地方		0.0	0		111	0		52	--

「階級」の欄の符号は、以下のことを示す。

++: かなり高い(多い)、+: 高い(多い)、0: 平年並、-: 低い(少ない)、--: かなり低い(少ない)

### (2) 春 (2012年3月～5月)

この期間、気温は平年より高く、降水量、日照時間は平年並だった。

沖縄地方では、3月中旬までは前線や寒気の影響で曇りや雨の日が多く、3月下旬から4月上旬にかけては高気圧に覆われて晴れた日が多かった。4月中旬以降は、前線や気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多かった。5月13日ごろの梅雨入り後は、梅雨前線や気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多かったが、高気圧に覆われて晴れた日もあった。沖縄県に接近した台風<sup>1</sup>の数は0個であった(平年は0.4個)。

表3 2012年3月～5月の3か月間の平均気温、降水量及び日照時間

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	21.9	+0.4	+	667.0	119	+	366.0	97	0
久米島	21.8	+0.4	+	832.5	126	+	344.6	95	0
宮古島	23.0	+0.6	+	426.5	84	0	419.2	109	+
石垣島	23.9	+0.6	+	378.5	77	0	397.2	99	0
与那国島	23.4	+0.5	++	402.0	75	-	325.5	101	0
南大東島	21.8	+0.2	0	437.0	106	0	424.8	88	-
沖縄地方		+0.5	+		96	0		100	0

<sup>1</sup>沖縄県に接近した台風とは、台風の中心が那覇、名護、久米島、南大東島、宮古島、石垣島、西表島及び与那国島のいずれかの気象官署等から300km以内を通過したものをいう。

(3) 夏 (2012年6月～8月)

この期間、気温は平年より高く、降水量は平年よりかなり多く、日照時間は平年よりかなり少なかった。

沖縄地方では、6月23日ごろの梅雨明け以降は、高気圧の範囲内となり晴れた日が多かった。8月は台風および湿った気流の影響で曇りや雨となった日が多かった。

沖縄県への台風の接近数は8個(平年は4.1個)で、1951年の統計開始以降で最も多かった。

表4 2012年6月～8月の3か月間の平均気温、降水量及び日照時間

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	28.2	+0.1	0	1142.0	182	++	528.3	86	-
久米島	28.4	+0.3	+	981.5	174	++	583.1	89	-
宮古島	28.3	+0.2	0	560.5	97	0	559.6	85	--
石垣島	29.0	+0.1	0	647.0	108	0	611.9	86	--
与那国島	28.3	+0.1	0	721.0	140	+	612.2	91	-
南大東島	28.0	+0.2	0	1016.5	222	++	624.0	85	--
沖縄地方		+0.2	+		140	++		87	--

(4) 秋 (2012年9月～11月)

この期間、気温は平年より低く、降水量は平年並、日照時間は平年より少なかった。

沖縄地方は、台風や前線および寒気の影響を受けやすく、曇りや雨の日が多くなり、秋を通じて気温は低かった。

沖縄県への台風の接近数は3個(平年は2.8個)であった。

表5 2012年9月～11月の3か月間の平均気温、降水量及び日照時間

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	24.3	-0.7	--	582.5	111	+	438.0	91	-
久米島	24.0	-0.8	--	748.0	156	++	450.2	93	-
宮古島	24.6	-0.6	--	480.5	90	0	419.9	93	-
石垣島	25.2	-0.5	-	528.0	85	0	439.0	94	-
与那国島	24.6	-0.6	--	352.5	46	--	422.2	104	0
南大東島	24.6	-0.7	-	462.5	109	+	469.2	86	--
沖縄地方		-0.6	-		98	0		95	-

表 6 2012 年月別平均気温・降水量・日照時間の平年差（比）と階級

【1月】

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	17.0	0.0	0	119.0	111	0	54.4	58	--
久米島	16.9	+0.2	0	134.5	97	0	37.3	48	--
宮古島	18.3	+0.3	0	152.5	117	+	51.7	60	--
石垣島	18.8	+0.2	0	96.0	74	0	45.3	53	--
与那国島	18.2	-0.2	0	201.0	101	0	24.0	43	--
南大東島	18.6	+0.9	+	53.0	63	-	97.1	80	-
沖縄地方		+0.1	0		100	0		52	--

【2月】

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	17.5	+0.4	0	109.5	91	0	57.3	66	-
久米島	17.3	+0.3	0	143.0	99	0	43.8	57	-
宮古島	18.5	+0.2	0	138.0	98	0	57.5	70	-
石垣島	19.1	0.0	0	222.0	159	+	47.7	58	-
与那国島	18.8	0.0	0	246.5	156	+	19.6	34	--
南大東島	18.5	+0.7	+	57.5	62	0	90.4	79	-
沖縄地方		+0.2	0		121	+		57	-

【3月】

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	19.6	+0.7	+	81.0	50	-	124.8	115	0
久米島	19.5	+0.7	+	151.0	75	0	96.7	96	0
宮古島	20.9	+0.9	+	59.5	43	-	126.8	113	0
石垣島	21.8	+1.0	+	42.5	32	-	136.7	122	+
与那国島	21.4	+1.0	+	119.0	78	0	99.7	121	+
南大東島	20.4	+1.0	+	58.5	58	-	169.2	114	+
沖縄地方		+0.9	+		56	-		113	0

【4月】

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	21.7	+0.3	0	356.5	215	++	99.6	80	-
久米島	21.6	+0.2	0	501.0	257	++	97.9	81	-
宮古島	23.0	+0.6	+	100.0	62	-	115.1	93	0
石垣島	23.8	+0.5	+	119.5	77	0	105.8	84	0
与那国島	23.4	+0.5	+	59.5	34	--	76.0	76	-
南大東島	21.5	0.0	0	163.5	146	+	120.0	77	--
沖縄地方		+0.4	+		129	+		83	-

## 【5月】

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	24.4	+0.4	0	229.5	99	0	141.6	97	0
久米島	24.3	+0.3	0	180.5	68	0	150.0	105	0
宮古島	25.1	+0.3	0	267.0	129	+	177.3	117	+
石垣島	26.0	+0.3	0	216.5	105	0	154.7	95	0
与那国島	25.5	+0.2	0	223.5	108	0	149.8	107	0
南大東島	23.6	-0.3	0	215.0	107	0	135.6	76	-
沖縄地方		+0.3	0		102	0		104	0

## 【6月】

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	26.9	+0.1	0	372.0	150	+	124.7	76	-
久米島	27.3	+0.5	+	339.5	129	+	134.3	82	-
宮古島	27.5	+0.3	0	247.5	133	+	146.1	76	--
石垣島	28.3	+0.3	0	300.0	145	+	164.5	79	-
与那国島	27.8	+0.3	0	121.5	74	0	158.6	87	0
南大東島	26.8	+0.2	0	475.5	256	++	178.1	83	-
沖縄地方		+0.3	+		126	+		80	-

## 【7月】

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	29.1	+0.2	0	96.0	68	0	239.5	100	0
久米島	29.4	+0.6	+	35.5	30	-	258.5	101	0
宮古島	29.1	+0.4	+	79.0	60	0	253.6	103	0
石垣島	29.7	+0.2	0	139.0	107	0	276.2	104	0
与那国島	29.0	+0.2	0	71.0	51	-	273.3	106	0
南大東島	28.9	+0.4	0	107.5	107	+	252.3	90	-
沖縄地方		+0.3	+		63	-		103	0

“)”付きの値は準完全値（欠測を含むが許容する資料数を満たす）を意味する。

## 【8月】

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	28.5	-0.2	-	674.0	280	++	164.1	76	--
久米島	28.6	0.0	0	606.5	333	++	190.3	81	--
宮古島	28.3	-0.2	-	234.0	89	0	159.9	73	--
石垣島	28.9	-0.3	-	208.0	80	0	171.2	73	--
与那国島	28.1	-0.4	-	528.5	249	++	180.3	79	-
南大東島	28.2	-0.1	0	433.5	254	++	193.6	79	--
沖縄地方		-0.2	-		206	++		76	--

## 【9月】

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	27.2	-0.4	-	271.5	104	0	159.1	84	--
久米島	27.0	-0.4	-	546.5	251	++	183.1	90	-
宮古島	27.2	-0.2	0	356.0	155	+	174.7	95	0
石垣島	28.0	+0.1	0	363.0	141	+	194.2	100	0
与那国島	26.9	-0.4	-	85.0	29	--	191.5	105	0
南大東島	27.3	-0.3	-	93.0	69	0	201.9	88	--
沖縄地方		-0.3	-		136	+		95	-

## 【10月】

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	24.6	-0.6	-	96.5	63	0	163.2	96	-
久米島	24.2	-0.8	-	22.0	16	--	173.9	104	0
宮古島	24.6	-0.8	--	20.0	13	--	151.0	98	-
石垣島	24.9	-1.0	--	56.0	27	-	167.8	106	0
与那国島	24.6	-0.8	-	62.0	27	-	172.9	126	+
南大東島	25.2	-0.3	0	197.5	119	+	149.9	83	-
沖縄地方		-0.8	-		29	--		106	0

## 【11月】

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	21.0	-1.1	--	214.5	195	++	115.7	94	0
久米島	20.8	-1.3	-	179.5	147	+	93.2	83	-
宮古島	22.1	-0.6	-	104.5	71	0	94.2	84	-
石垣島	22.6	-0.6	-	109.0	70	-	77.0	66	--
与那国島	22.3	-0.5	-	205.5	83	0	57.8	67	--
南大東島	21.2	-1.6	--	172.0	138	+	117.4	87	-
沖縄地方		-0.8	-		113	0		79	-

## 【12月】

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	18.5	-0.2	0	113.0	110	0	94.9	82	-
久米島	18.3	-0.3	0	93.0	76	0	79.5	79	-
宮古島	19.3	-0.4	-	155.0	118	+	91.1	90	-
石垣島	19.9	-0.2	0	198.5	157	+	77.6	77	-
与那国島	19.5	-0.3	0	181.5	101	0	55.4	86	-
南大東島	18.8	-0.6	-	98.5	84	0	116.0	94	0
沖縄地方		-0.3	0		112	0		83	-

### 3 梅 雨

- (1) 梅雨入り：5月13日ごろ（平年5月9日ごろ、昨年4月30日ごろ）
- (2) 梅雨明け：6月23日ごろ（平年6月23日ごろ、昨年6月9日ごろ）
- (3) 特徴

沖縄地方の梅雨入りは平年より遅く、梅雨明けは平年並だった。梅雨の時期の日数は41日間で平年（45日間）に比べて少なかった。

5月13日から5月22日までは梅雨前線が沖縄付近に停滞し、曇りや雨の日が続いた。

梅雨の時期の前半（5月）の降水量は、宮古島、石垣島、与那国島、南大東島で平年を上回り、沖縄地方の地域平均平年比は102%となった。日照時間は、地域平均平年比は104%となった。

梅雨の時期の後半（6月）の降水量は、台風や梅雨前線の影響により、与那国島を除く各地点で平年を上回り、沖縄地方の地域平均平年比は126%となった。日照時間の地域平均平年比は80%となった。

梅雨の時期（5月～6月）の降水量の地域平均平年比は115%、日照時間の地域平均平年比91%となった。

6月23日以降、沖縄地方は太平洋高気圧に覆われて、晴れの日が多くなり、梅雨明け時の特徴が明瞭であった。

表7 2012年の梅雨の時期（5月～6月）の日降水量1mm以上の日数と日照時間

地点	日降水量1mm以上の日数		日照時間	
	実況値（日）	平年値（日）	実況値（h）	平年比（%）
那 覇	23	22.1	266.3	86
名 護	24	23.3	264.6	89
久 米 島	25	23.0	284.3	93
南大東島	23	19.3	313.7	80
宮 古 島	19	19.9	323.4	94
石 垣 島	22	18.8	319.2	86
西 表 島	26	20.6	338.9	92
与那国島	23	21.7	308.4	96

表8 2012年の梅雨の時期（5月～6月）の降水量

地点	5月の降水量		6月の降水量		5月～6月（2か月間）		
	降水量(mm)	平年値(mm)	降水量(mm)	平年値(mm)	降水量(mm)	平年値(mm)	平年比(%)
那 覇	229.5	231.6	372.0	247.2	601.5	478.8	126
久 米 島	180.5	265.0	339.5	263.9	520.0	528.9	98
宮 古 島	267.0	207.7	247.5	185.5	514.5	393.2	131
石 垣 島	216.5	206.6	300.0	206.6	516.5	413.2	125
与那国島	223.5	207.4	121.5	164.0	345.0	371.4	93
南大東島	215.0	200.6	475.5	186.1	690.5	386.7	179

## 4 台 風

### (1) 台風発生数

今年の台風発生数は25個で、平年(25.6個)程度だった。月別の発生数は、5月までは2個(平年は2.5個)だった。6月は4個で平年(1.7個)と比べて多かった。7月は4個(平年は3.6個)だった。8月は5個(平年は5.9個)だった。9月は3個で平年(4.8個)と比べて少なかった。10月は5個で平年(3.6個)と比べて多かった。11月以降は2個だった。

図1は2012年5月から10月までの500hPa面高度を平均して平年からの差をとった図である。図2は、2012年5月から10月までの海面気圧を平均して平年からの差をとった図である。500hPa面高度の平年偏差図(図1)では、日本付近は西日本の一部と東日本以北で平年より高度が高く、日本の南の海上では広い範囲で平年より低かった。フィリピン付近でも平年より高度が低かった。海面気圧の平年偏差図(図2)では日本の北を中心に海面気圧が平年より高く、日本の南の海上から南シナ海にかけて平年より低かった。これらのことから、亜熱帯高気圧は日本の北を中心に張り出し、日本の南の海上への張り出しは弱く、その縁辺を回り込む暖かく湿った気流で積乱雲の発生・発達が増え、5月から10月は9月を除いて台風の発生数が平年並か多い傾向となった。

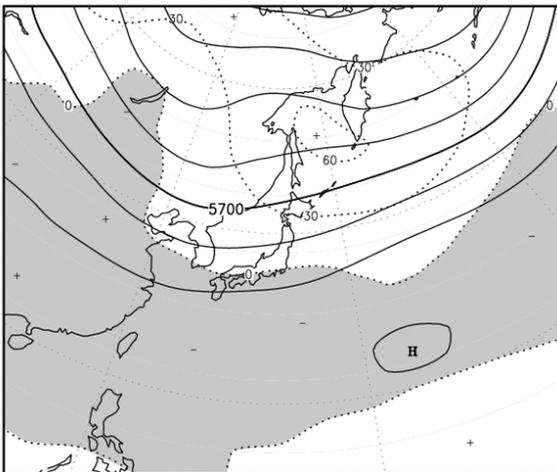


図1 500hPa面高度の平年偏差図  
(2012年5月～10月)

等値線間隔は高度(実線)が60m、平年差(破線)が30mである。陰影部は高度が平年より低い領域を示す。

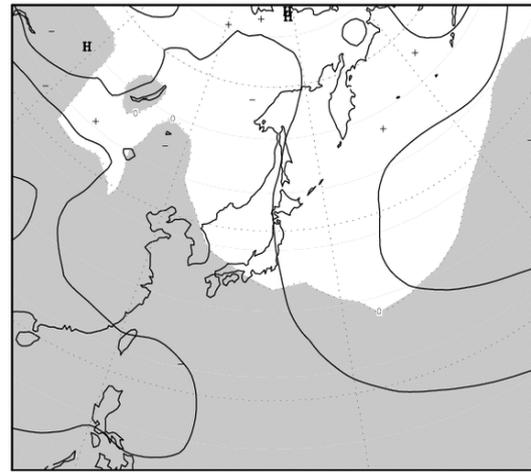


図2 海面気圧の平年偏差図  
(2012年5月～10月)

等値線間隔は気圧(実線)、陰影部は気圧が平年より低い領域を示す。

### (2) 沖縄県に接近した台風

図3に沖縄県へ接近した台風の経路図を示す。第3号、第4号はフィリピンの東の海上を北上、沖縄本島と南大東島の間をとおり本州方面へ、第5号は南シナ海を北東進して台湾付近で消滅、第7号は日本の南の海上を北西進して南大東島付近を通過、沖縄本島と奄美大島の間をとおり朝鮮半島へ、第9号はフィリピンの東の海上を北上、与那国島と台湾の間をとおり中国大陸へ、第11号は日本の南の海上を西北西進、南大東島の北を通過、沖縄本島と奄美大島の間をとおり中国大陸へ、第14号はフィリピンの北東の海上を複雑な動きをしながら北上、与那国島付近を通過し朝鮮半島へ、第15号、第16号はフィリピンの東の海上を北上、沖縄本島付近を通過し朝鮮半島方面へ、第17号

はフィリピンの東の海上を北上、宮古島付近から沖縄本島付近を通過し本州方面へ、第21号はフィリピンの東の海上を北上、沖縄本島と南大東島の間をとおり日本の東の海上へ進んだ。沖縄県への接近数は11個で平均(7.4個)と比べて多かった。なお、夏の接近数は8個でこれまでの季節別の接近数の最多記録(1960年、1978年、1985年、2002年、2004年の7個)を更新した。

沖縄県へ接近した台風(台風の接近があった気象官署)

- |         |        |                                   |
|---------|--------|-----------------------------------|
| 6月(3個)  | 台風第3号  | (宮古島、那覇、名護、久米島、南大東島)              |
|         | 台風第4号  | (宮古島、那覇、久米島、名護、南大東島)              |
|         | 台風第5号  | (与那国島、西表島)                        |
| 7月(2個)  | 台風第7号  | (南大東島、名護、那覇、久米島)                  |
|         | 台風第9号  | (与那国島、西表島、石垣島、宮古島)                |
| 8月(3個)  | 台風第11号 | (南大東島、名護、那覇、久米島、宮古島、石垣島、西表島)      |
|         | 台風第14号 | (石垣島、西表島、宮古島、与那国島)                |
|         | 台風第15号 | (南大東島、那覇、名護、久米島)                  |
| 9月(2個)  | 台風第16号 | (那覇、名護、久米島、宮古島)                   |
|         | 台風第17号 | (西表島、石垣島、与那国島、宮古島、久米島、那覇、名護、南大東島) |
| 10月(1個) | 台風第21号 | (那覇、名護、南大東島)                      |

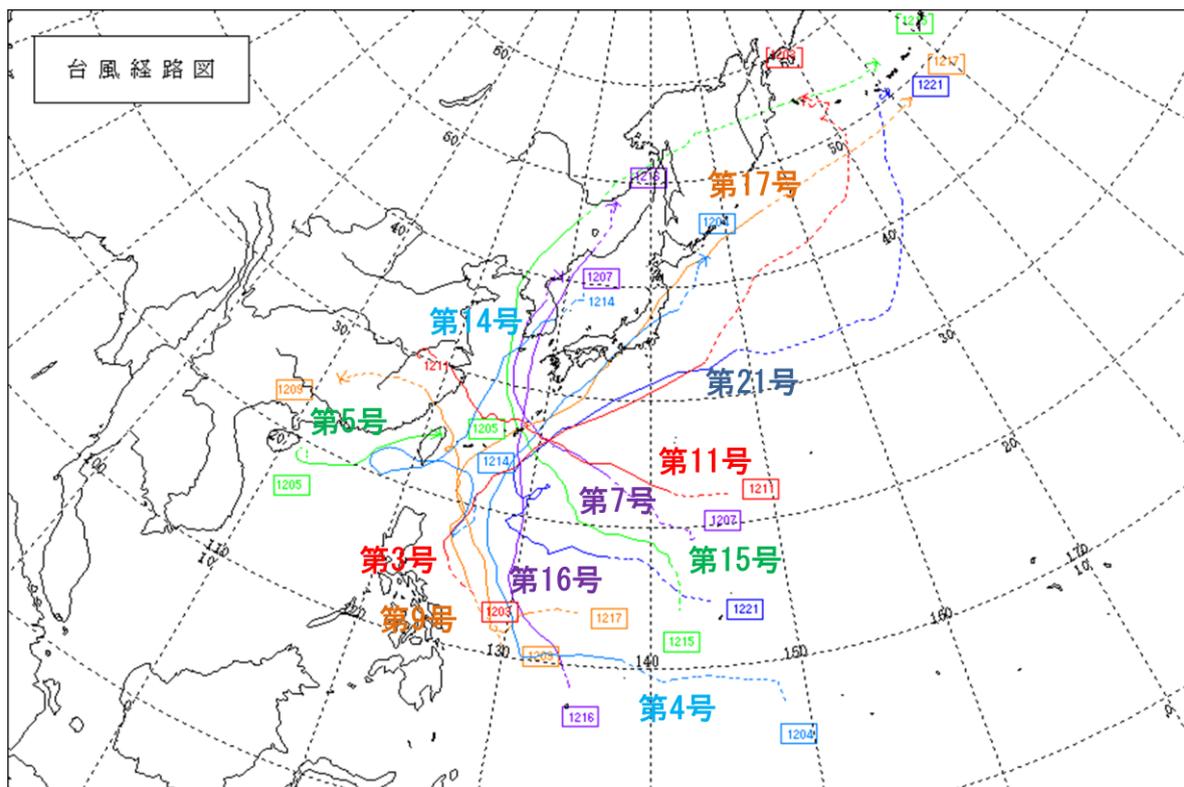


図3 沖縄県に接近した台風の経路図  
 実線は台風、細線は熱帯低気圧の経路を示す。

(3) 気象概況および台風が接近した気象官署等<sup>2</sup>の観測記録（最大風速が上位3位まで）

① 台風第3号

6月2日03時、フィリピンの東海上で発生した台風第3号は発達しながら北北東に進み、3日21時には沖縄の南で中心気圧970hPa、中心付近の最大風速35m/sの強い勢力となった。台風は、その後も強い勢力を維持しながら沖縄本島と南大東島の間を北東に進み、5日昼前に南大東島に最も接近した後、南大東島の北海上を北東に進んだ。

台風の移動速度が比較的速かったため、大東島地方では暴風となる時間が短かった。また、南大東島では、台風接近中の5日03時過ぎに、藤田スケールでF0の竜巻発生を確認した。

	南大東島	那覇	名護
最低海面気圧	984.6 hPa	990.3 hPa	991.1 hPa
起時	6月5日 10時25分	6月5日 05時17分	6月5日 05時31分
最大風速	南 25.9 m/s	東北東 15.5 m/s	北北東 11.2 m/s
起時	6月5日 10時18分	6月5日 00時45分	6月5日 07時44分
最大瞬間風速	南 39.0 m/s	東北東 24.2 m/s	北北東 19.3 m/s
起時	6月5日 09時36分	6月5日 02時12分	6月5日 06時33分
期間降水量	167.0 mm	13.0 mm	10.5 mm
期間	6月4日00時～5日24時	6月4日00時～5日24時	6月4日00時～5日24時

② 台風第4号

6月13日21時、フィリピンの東海上で発生した台風第4号は発達しながら西へ進み、15日15時には進路を北北西に変えた。台風はその後、急速に発達して非常に強い勢力となり、16日21時には中心気圧930hPa、中心付近の最大風速50m/sと最も発達した。17日21時には北緯20度線付近まで進み、それ以降は進路を北北東に変え、18日15時には那覇市の南海上約270kmで勢力を弱めたものの、中心気圧950hPa、中心付近の最大風速40m/sの強い勢力を維持したまま進んだ。台風は沖縄本島と南大東島の間を時速30kmで北北東に進み、18日夜遅くに沖縄本島地方、19日未明に大東島地方に最も接近した。台風はその後速度を速めて北北東に進み、本州に上陸した。

台風の移動速度が比較的速かったため、大東島地方では暴風となる時間が短かったほか、台風の東側で発達した雨雲がコンパクトにまとまっていたことから、降水量は少なかった。

	南大東島	那覇	名護
最低海面気圧	992.4 hPa	989.1 hPa	988.8 hPa
起時	6月19日 01時46分	6月18日 21時40分	6月18日 23時53分
最大風速	南南東 26.2 m/s	東北東 16.4 m/s	北 13.1 m/s
起時	6月19日 01時09分	6月18日 19時11分	6月19日 00時20分
最大瞬間風速	南南東 38.8 m/s	北北東 25.8 m/s	北 21.8 m/s
起時	6月19日 00時28分	6月18日 20時06分	6月18日 22時37分
期間降水量	35.0 mm	172.0 mm	87.5 mm
期間	6月18日00時～19日24時	6月18日00時～19日24時	6月18日00時～19日24時

<sup>2</sup> 気象官署等とは、那覇、名護、久米島、宮古島、石垣島、西表島、与那国島、南大東島の気象台または特別地域気象観測所のことを意味する。

### ③台風第5号

6月17日15時、南シナ海北部で発生した台風第5号は北東へ進み、19日21時には中心気圧985hPa、中心付近の最大風速25m/sと最も発達した。台風はその後衰弱しながら引き続き南シナ海を北東に進み、21日03時には台湾に上陸して熱帯低気圧に変わった。

先島諸島では、台風が強く発達せずに接近し、台湾地形によって衰弱したために、台風による大きな影響はなかった。

	石垣島	与那国島	西表島
最低海面気圧	1000.0 hPa	997.4 hPa	998.5 hPa
起時	6月21日 04時18分	6月20日 23時14分	6月20日 22時02分
最大風速	南 18.3 m/s	南 17.2 m/s	南 16.8 m/s
起時	6月21日 00時14分	6月20日 16時28分	6月21日 00時06分
最大瞬間風速	南 23.7 m/s	南 27.3 m/s	南南西 25.3 m/s
起時	6月20日 23時41分	6月20日 23時04分	6月20日 24時00分
期間降水量	119.0 mm	35.0 mm	91.5 mm
期間	6月20日00時～21日24時	6月20日00時～21日24時	6月20日00時～21日24時

### ④台風第7号

7月16日15時、南大東島の東南東約500kmの海上で発生した台風第7号は、発達しながらゆっくりとした速さで西北西に進み、17日09時には中心気圧994hPa、中心付近の最大風速20m/sの勢力で大東島地方にかなり接近した。台風はその後も西北西に進み、沖縄本島と奄美大島の間を通過した後に中心気圧985hPa、中心付近の最大風速25m/sと最も発達した後、次第に進路を北に変えて進んだ。

大東島地方と沖縄本島地方では、台風が暴風域を持つまでに発達しない状態での最接近となった。

	南大東島	名護	那覇
最低海面気圧	994.4 hPa	999.3 hPa	1001.4 hPa
起時	7月17日 8時18分	7月17日 18時16分	7月17日 18時34分
最大風速	北西 12.8 m/s	北西 10.2 m/s	北北西 10.1 m/s
起時	7月17日 8時12分	7月17日 18時44分	7月17日 16時44分
最大瞬間風速	北北東 19.1 m/s	北西 18.8 m/s	北西 14.2 m/s
起時	7月17日 5時34分	7月17日 18時39分	7月17日 16時58分
期間降水量	60.5 mm	24.0 mm	32.0 mm
期間	7月16日0時～18日24時	7月16日0時～18日24時	7月16日0時～18日24時

### ⑤台風第9号

台風第9号は、7月28日09時にフィリピンの東海上で発生した後、発達しながら北寄りに進み、30日09時には大型の台風となった。8月1日03時には中心気圧965hPa、中心付近の最大風速35m/sの大型で強い勢力となって石垣島の南海上に進んだ。台風はその後勢力を強め、1日15時には西表島の南南西約110kmの海上で中心気圧960hPaと最も発達した。台風は勢力を維持したまま、進路を北西から西に変えてゆっくりとした速さで与那国島の南海上を進み、その後は勢力を弱めながら台湾の東海上で一度反時計回りにループを描いた後、進路を北寄りに変えて進んだ。

八重山地方が暴風域に入り、与那国島では猛烈な風を観測した。強風域半径750kmの

大型の台風がゆっくりとした速さで接近したことで、先島諸島では強風の影響も長時間となった。

	与那国島	石垣島	西表島
最低海面気圧	970.4 hPa	980.7 hPa	977.8 hPa
起時	8月1日 23時07分	8月1日 17時26分	8月1日 18時00分
最大風速	東南東 32.1 m/s	東南東 21.5 m/s	東北東 20.5 m/s
起時	8月1日 23時25分	8月1日 19時07分	8月1日 14時31分
最大瞬間風速	東南東 45.3 m/s	東南東 30.8 m/s	東北東 30.7 m/s
起時	8月1日 23時08分	8月1日 18時59分	8月1日 15時38分
期間降水量	287.0 mm	144.5 mm	220.0 mm
期間	7月30日00時～8月2日24時	7月30日00時～8月2日24時	7月30日00時～8月2日24時

#### ⑥台風第11号

8月3日09時に小笠原近海で発生した台風第11号は、速度を速めながら西寄りに進み、4日夜には中心気圧985hPa、中心付近の最大風速20m/sの勢力で南大東島の北海上へ進んだ。台風はその後、徐々に勢力を強めながら、やや速度を落として引き続き西寄りに進み、沖縄本島の北と奄美大島の間を通過した後、6日03時には久米島の北約90kmの海上で中心気圧970hPa、中心付近の最大風速30m/sと発達し、半径70kmの暴風域を持つようになった。6日03時以降は、進行速度を時速10km以下に落として西寄りに進みながら発達し、6日15時には暴風半径を190kmまで広げた。7日03時以降は速度を速めて北西に進み、中国大陸に上陸した。

台風が東シナ海を発達しながらゆっくりと進んだことで、沖縄本島地方は台風の南側の発達した雨雲による降雨の影響が長時間となり大雨となった。特に、久米島では日降水量が8月の1位を更新(8月6日269.0mm)するなど、期間降水量400mmの記録的な大雨となった。

	名護	那覇	久米島
最低海面気圧	984.3 hPa	985.8 hPa	982.0 hPa
起時	8月5日 19時33分	8月5日 21時14分	8月6日 05時15分
最大風速	南 22.1 m/s	南 19.9 m/s	南南西 18.3 m/s
起時	8月6日 04時45分	8月6日 03時40分	8月6日 09時57分
最大瞬間風速	南 34.0 m/s	南南西 30.4 m/s	南南西 30.6 m/s
起時	8月6日 04時38分	8月6日 03時33分	8月6日 09時49分
期間降水量	235.5 mm	300.5 mm	400.0 mm
期間	8月4日00時～7日24時	8月4日00時～7日24時	8月4日00時～7日24時

#### ⑦台風第14号

8月19日15時、フィリピンの東海上で発生した台風第14号は、発達しながら北に進み、21日21時には中心気圧950hPa、中心付近の最大風速40m/sと最も発達した状態で宮古島の南の海上に達した。これ以降は、勢力をほぼ維持しながら、次第に進路を西に変え、ゆっくりとした速さで八重山地方の南約200kmの海上を進み、先島諸島から遠ざかった。台風は、24日から27日にかけて南シナ海北部で反時計回りにループを描いて進路を北東に変え、28日03時には台湾の南の海上に達して再び先島諸島に接近した。その後、速度を速めて北東に進み、28日夕方に与那国島の東海上にかなり接近した後、東シナ海を北上した。

八重山地方では、1回目の接近では暴風域に入らず、2回目の接近で暴風域に入った。八重山地方への強風の影響は、1回目の接近では、台風がゆっくりとした速さで八重山地方の南海上を西進したことで長時間だったが、2回目の接近では、台風の移動速度が速く、風の強まりは急で強風の影響は短かった。

	西表島	石垣島	与那国島
最低海面気圧	991.4 hPa	997.4 hPa	981.5 hPa
起時	8月28日 18時03分	8月28日 17時24分	8月28日 16時49分
最大風速	南 23.1 m/s	南南西 22.9 m/s	西北西 19.0 m/s
起時	8月28日 18時07分	8月28日 18時49分	8月28日 18時23分
最大瞬間風速	南 34.5 m/s	南南西 30.5 m/s	西北西 26.8 m/s
起時	8月28日 17時58分	8月28日 18時35分	8月28日 18時07分
期間降水量	56.5 mm	12.0 mm	107.0 mm
期間	8月28日00時～29日24時	8月28日00時～29日24時	8月28日00時～29日24時

### ⑧台風第 15 号

8月20日15時、マリアナ諸島で発生した台風第15号は、ゆっくりとした速さで北北西に進んだ。21日09時以降発達しながらゆっくりとした速さで西寄りに進み、21日21時には強い勢力となった。その後も台風は発達しながら時速15kmで北西または北北西に進み、25日には南大東島の南約170km海上を大型で非常に強い勢力で進んだ。同日21時には中心気圧910hPa、中心付近の最大風速50m/sと最も発達した後は、やや衰弱しながらも、非常に強い勢力を維持しながら北西に進んだ。26日21時頃には中心気圧930hPa、中心付近の最大風速45m/sの非常に強い勢力で沖縄本島の北部を通過し、その後勢力を弱めながら速度を速めて東シナ海を北北西に進んだ。

台風第15号は大型でゆっくりとした速さで進んだため、沖縄本島地方と大東島地方では暴風域に入っている時間が30時間を超えた。本島中南部と本島北部では、台風通過後に台風の東から南東側の発達した雨雲による降雨が長時間となり、特に本島北部では500mmを超える記録的な大雨となった。また、名護では歴代2位の934.3hPaの最低海面気圧を観測した。

	南大東島	名護	那覇
最低海面気圧	979.6 hPa	934.3 hPa	955.8 hPa
起時	8月26日 05時58分	8月26日 21時18分	8月26日 21時17分
最大風速	東 27.2 m/s	南南西 25.9 m/s	南西 25.2 m/s
起時	8月26日 02時28分	8月27日 02時44分	8月27日 03時42分
最大瞬間風速	東南東 40.1 m/s	北 38.1 m/s	西南西 38.5 m/s
起時	8月26日 06時25分	8月26日 20時24分	8月27日 03時11分
期間降水量	275.0 mm	286.0 mm	257.5 mm
期間	8月25日00時～27日24時	8月25日00時～27日24時	8月25日00時～27日24時

### ⑨台風第 16 号

9月11日09時、カロリン諸島で発生した台風第16号は、発達しながらゆっくりとした速さで北寄りに進んだ後、速度を速めて、次第に向きを北西に変えた。12日21時にフィリピンの東で中心気圧965hPa、中心付近の最大風速35m/sの強い勢力となり、北寄りに進みながら急速に発達し、13日21時に中心気圧910hPa、中心付近の最大風速55m/sの大型で猛烈な勢力となった。14日の03時から15時にかけては中心気圧900hPa、中

心付近の最大風速 55m/s と最も発達した。その後台風は、やや衰弱しながらも大型で非常に強い勢力は維持したまま北に進み、16日7時半頃に中心気圧 935hPa、中心付近の最大風速 45m/s で沖縄本島の北部を通過した。沖縄本島を通過した後も大型で非常に強い勢力で、速度を速めて東シナ海を北に進んだ。沖縄本島を通過時の台風は、直径約 50km の明瞭な眼を持ち、眼の周辺には活発な雨雲を伴っていた。

沖縄本島地方では、暴風域に最長で 17 時間入っていたところがあり、本島北部では猛烈な風が吹いた。平常潮位が年間でも高い大潮の時期であったうえ、台風通過の時間が満潮時間帯と重なって那覇と沖縄（南城市）では過去最高潮位を更新し、本島北部の海岸付近を中心に高潮、高波による被害が甚大であった。また、名護で歴代 3 位となる 939.4hPa の最低海面気圧を観測した。

	名護	那覇	久米島
最低海面気圧	939.4 hPa	966.8 hPa	985.4 hPa
起時	9月16日 06時47分	9月16日 05時33分	9月16日 08時15分
最大風速	西 29.6 m/s	北北西 25.9 m/s	北西 16.6 m/s
起時	9月16日 07時50分	9月16日 05時13分	9月16日 08時41分
最大瞬間風速	北北東 51.4 m/s	西 41.5 m/s	北西 26.9 m/s
起時	9月16日 06時03分	9月16日 08時07分	9月16日 08時29分
期間降水量	190.5 mm	135.5 mm	156.5 mm
期間	9月15日00時～16日24時	9月15日00時～16日24時	9月15日00時～16日24時

#### ⑩台風第 17 号

台風第 17 号は、9 月 21 日 03 時にフィリピンの東で発生して南西へ進んだ後、23 日 09 時以降はゆっくりとした速さで北寄りに進みながら急速に発達し、23 日 15 時には中心気圧 940hPa、中心付近の最大風速 45m/s の非常に強い勢力となった。台風はその後も発達しながら北寄りから北西方向に進み、24 日 21 時には中心気圧 910hPa、中心付近の最大風速 55m/s の猛烈な勢力、26 日 03 時には強風域半径が 500km の大型となった。27 日 09 時は先島の南海上の北緯 20 度線に近いところに台風の中心があり、中心気圧 920hPa、中心付近の最大風速 50m/s の大型で非常に強い勢力で 190km の暴風半径を伴いながら北寄りに進み、28 日 15 時には石垣島の南約 110km の海上に達した。28 日 15 時以降は、速度を速めて北北東へ進み、29 日 00 時には中心気圧 925hPa、中心付近の最大風速 45m/s の大型で非常に強い勢力を保ちながら、宮古島の南東約 40km の海上に達した。台風はその後、中心付近の最大風速 45m/s の非常に強い勢力のまま北東へ進み、29 日昼前から昼過ぎにかけて久米島と沖縄本島の間を、速度を速めて沖縄本島に平行に北東に進んだ。その後も非常に強い勢力を維持しながら速度をさらに速め、沖縄本島の北海上から奄美大島の南海上を北東へ進んだ。台風が沖縄本島地方の西海上にかなり接近して通過するときの速度は、時速 25km～30km と比較的速かった。なお、30 日 15 時頃、和歌山県潮岬付近を通過、30 日 17 時半頃、三重県志摩半島付近を通過し、30 日 19 時頃、愛知県東部に上陸した。

沖縄本島地方と先島諸島は、台風の暴風域に入り猛烈な風の吹くところが多かった。特に沖縄本島地方では、名護の最大風速が 9 月の最大値を更新（北北西の風 32.2m/s）するなど、記録的な暴風となった。また、先島諸島や久米島では、台風北側の発達した雨雲の影響で、300mm を超える大雨となり、石垣島で 24 時間降水量（28 日 3 時～29 日 3 時、317.0mm）が 9 月の最大値を更新した。

	那覇	石垣島	名護
最低海面気圧	946.9 hPa	970.6 hPa	947.4 hPa
起時	9月29日 10時44分	9月28日 17時52分	9月29日 13時10分
最大風速	西北西 41.1 m/s	北北西 32.8 m/s	北西 32.2 m/s
起時	9月29日 13時28分	9月28日 21時45分	9月29日 15時22分
最大瞬間風速	西北西 61.2 m/s	北北東 50.6 m/s	北西 57.4 m/s
起時	9月29日 13時23分	9月28日 16時49分	9月29日 15時20分
期間降水量	99.0 mm	322.5 mm	97.5 mm
期間	9月27日00時～29日24時	9月27日00時～29日24時	9月27日00時～29日24時

### ⑪台風第21号

10月7日21時、フィリピンの東で発生した台風第21号は、発達しながら西寄りに進み、9日03時に強い勢力となり、11日21時には中心気圧940hPa、中心付近の最大風速45m/sの非常に強い勢力となった。その後台風は、12日09時にかけてほとんど停滞した後、進路を北東に変えてゆっくりと進み、13日00時には中心付近の最大風速は弱まったが、強風域半径が広がったことで、大型で強い勢力となった。これ以降は大型で強い勢力を維持しながら北～東北東にゆっくりと進み、15日03時には南大東島の南約340kmに達した。台風は15日21時にかけて再びほとんど停滞した後、進路を南西に変えて勢力を弱めながら進み、南大東島から遠ざかった。その後台風は、17日03時にかけて時計回りにゆっくりとした速さで移動し、17日09時以降は沖縄本島の南海上で北東へ向きを変えて速度を速め、南大東島の西海上へと進んだ。18日03時には中心気圧980hPa、中心付近の最大風速30m/sの大型の勢力で南大東島の西海上約70kmの海上に達した。その後も大型の勢力を維持しながら速度をさらに速め、奄美大島の東海上を北東へ進んだ。

台風は高気圧に進路を阻まれたため、南大東島の南で複雑な動きをした。台風と大陸の高気圧または移動性高気圧との間で気圧の傾きが大きく、台風の暴風域の外側にあった沖縄本島地方や宮古島地方でも風が強まって暴風となった。大東島地方と沖縄本島地方の一部が暴風域に入ったが、猛烈な風の吹いた所はなかった。

	那覇	南大東島	与那国島
最低海面気圧	997.7 hPa	984.4 hPa	1008.0 hPa
起時	10月17日 17時05分	10月18日 03時36分	10月17日 05時30分
最大風速	北 22.1 m/s	南南東 20.3 m/s	北北西 18.1 m/s
起時	10月17日 21時42分	10月18日 01時51分	10月17日 15時06分
最大瞬間風速	北 34.9 m/s	南南東 30.7 m/s	北北西 23.9 m/s
起時	10月18日 00時02分	10月18日 00時24分	10月17日 14時00分
期間降水量	83.5 mm	159.0 mm	0.5 mm
期間	10月14日00時～18日24時	10月14日00時～18日24時	10月14日00時～18日24時

参 考 資 料

1 統計開始からの記録更新表

表 9 月平均気温・月降水量・月最大 24 時間降水量・月間日照時間の統計開始からの記録更新表  
(各地点での歴代 3 位まで、“\*”はタイ記録を示す)

月平均気温の高い方から

なし

月平均気温の低い方から

	順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最低 ℃ (西暦年)	月平均気温 の統計開始	平年値 ℃
11月	3位	南大東島	21.2*	-1.6	20.7 (1988)	1942年11月	22.8

月降水量の多い方から

	順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	月降水量 の統計開始	平年値 mm
4月	2位	久米島	501.0	257	544.5 (2000)	1959年4月	195.1
8月	1位	久米島	606.5	333	488.0 (1979)	1958年8月	182.1
	2位	那覇	674.0	280	678.5 (1937)	1890年8月	240.5
	2位	南大東島	433.5	254	667.6 (1966)	1942年8月	170.6
	2位	名護	703.0	283	821.5 (1978)	1966年8月	248.2
	1位	与那国島	528.5	249	475.0 (1984)	1957年8月	212.5
9月	3位	久米島	546.5	251	1330.5 (2001)	1958年9月	217.9

月降水量の少ない方から

	順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最少 mm (西暦年)	月降水量 の統計開始	平年値 mm
3月	2位	西表島	42.0	28	40.5 (1977)	1954年3月	149.2
10月	3位	宮古島	20.0	13	8.5 (2006)	1938年10月	156.2

月最大24時間降水量

	順位	地点名	降水量 mm	観測日	これまでの最大 mm (西暦年)	月最大24時間降水量 の統計開始
2月	2位	西表島	75.0	2月23日	96.5 (2001)	1971年2月
4月	1位	久米島	252.5	4月20日	133.5 (2000)	1971年4月
8月	1位	久米島	278.5	8月6日	267.0 (2011)	1971年8月
	3位	那覇	267.5	8月5日	431.0 (2007)	1971年8月
	3位	与那国島	248.0	8月1日	295.5 (1976)	1971年8月
9月	3位	久米島	341.5	9月29日	595.5 (2001)	1971年9月
	3位	宮古島	257.0	9月28日	402.5 (2003)	1971年9月
	3位	西表島	207.5	9月28日	347.0 (2001)	1971年9月
	1位	石垣島	317.0	9月28日	302.0 (2008)	1971年9月
12月	3位	石垣島	106.5	12月1日	275.0 (1998)	1971年12月

月間日照時間の多い方から  
なし

月間日照時間の少ない方から

	順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最少 h (西暦年)	月間日照時間 の統計開始	平年値 h
1月	2位	久米島	37.3	48	32.6 (2011)	1959年1月	78.4
	3位	石垣島	45.3	53	33.5 (2011)	1899年1月	85.9
	3位	那覇	54.4	58	48.6 (1915)	1900年1月	94.2
	1位	名護	57.8	61	60.0 (1998)	1967年1月	95.3
2月	3位	名護	43.3	50	35.5 (2000)	1967年2月	86.2
8月	1位	名護	155.7	74	158.8 (1975)	1966年8月	211.2

表 10 日統計値に関する統計開始からの記録更新表  
(各地点での歴代1位のみ、“\*”はタイ記録を示す。)

月別の記録

	地点名	対象項目	観測値	観測日	項目別 統計開始
2月	石垣島	日最大10分間降水量(mm)	23.5	2月24日	1899年2月
3月	南大東島	日最小相対湿度(%)	32*	3月26日	1958年3月
4月	久米島	日降水量(mm)	205.0	4月20日	1959年4月
	石垣島	日最大10分間降水量(mm)	28.5	4月16日	1899年4月
	名護	日最大風速・風向(m/s)	南 13.4*	4月3日	1972年4月
6月	久米島	日最大10分間降水量(mm)	22.0	6月9日	1959年6月
8月	久米島	日降水量(mm)	269.0	8月6日	1958年8月
9月	名護	日最大風速・風向(m/s)	北西 32.2	9月29日	1972年9月

年間の記録  
なし

表 11 年平均気温・年降水量・年間日照時間の統計開始からの記録更新表  
(各地点での歴代3位まで、“\*”はタイ記録を示す)

年平均気温・年降水量  
なし

年間日照時間の少ない方から

	順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最少 (西暦年)	月間日照時間 の統計開始
年	1位	名護	1512.2	86	1538.0 (2010)	1966年1月～
	3位	那覇	1538.9	87	1498.2 (1912)	1900年1月～

## 2 2012年の沖縄地方における旬平均気温・旬降水量・旬間日照時間の推移

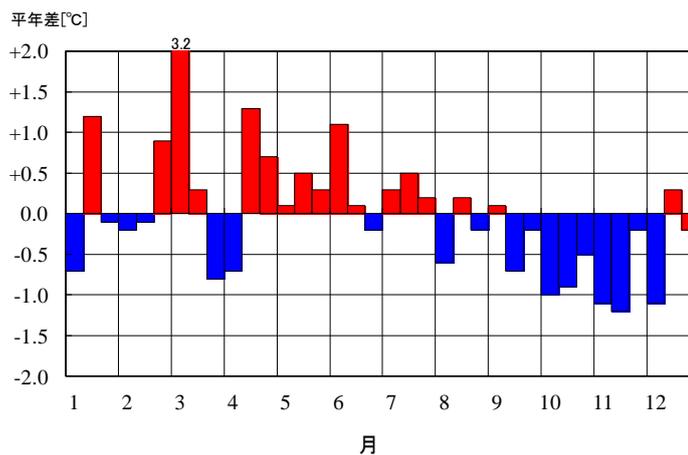


図4 旬平均気温の地域平均平年差の推移

同一の月にある3本の棒グラフは左から順に上旬、中旬、下旬の地域平均平年差を表している。

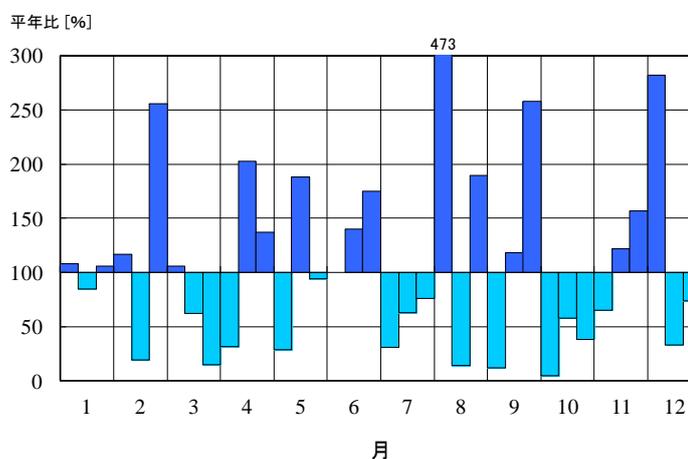


図5 旬降水量の地域平均平年比の推移

同一の月にある3本の棒グラフは左から順に上旬、中旬、下旬の地域平均平年比を表している。

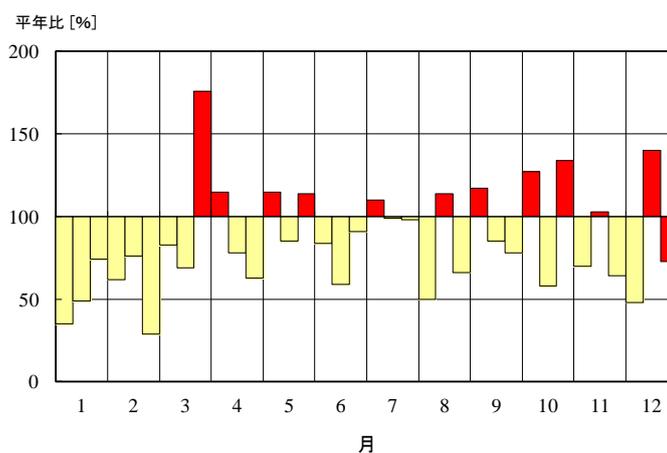


図6 旬間日照時間の地域平均平年比の推移

同一の月にある3本の棒グラフは左から順に上旬、中旬、下旬の地域平均平年比を表している。

### 3 沖縄地方の年平均気温と年降水量の経年変化

#### (1) 年平均気温

2012年の沖縄地方における年平均気温の地域平均<sup>2</sup>は+0.01℃だった。年別の变化傾向（折れ線グラフ）を見ると1990年代の中頃までは平年より低い年が多かったが、その後は高い年が多くなっている。5年移動平均（青色の実線）を見ると1970年代の中頃以降の昇温傾向が顕著である。長期変化傾向（赤色の実線）としては100年間に約1.08℃の割合で上昇している。

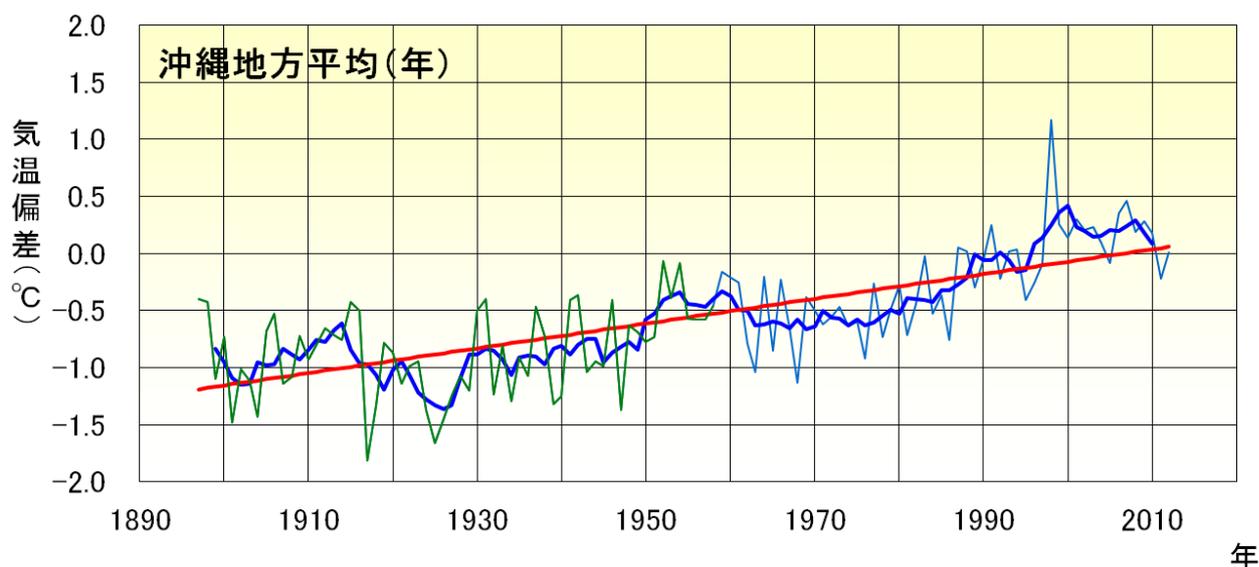


図7 沖縄地方における年平均気温の地域平均<sup>2</sup>の経年変化 [1897年～2012年の116年間]

横軸は西暦 [年]、縦軸は沖縄地方における年平均気温の地域平均<sup>2</sup> [°C] を示す。  
 水色の折れ線グラフは5地点のデータが揃っている期間、緑色の折れ線グラフは5地点未満の期間、青色の実線は各年の統計値の5年移動平均値、赤色の実線は各年の統計値の長期変化傾向。  
 那覇の1927年4月以前は、移転の影響を補正したデータを用いている。

<sup>2</sup>沖縄地方の平均気温・降水量の気象要素の地域平均<sup>2</sup>は、那覇、久米島、宮古島、石垣島及び与那国島の5地点のうち2地点以上で観測値が存在する期間についてのみ地域平均を算出している。なお、平均気温は少数第2位まで、降水量は少数第1位まで求めた結果を示す。

(2) 年降水量

2012年の沖縄地方における年降水量の地域平均平年差は+223.8mmとなった。5年移動平均（青色の実線）を見ると1930年代後半から1940年代前半にかけてと、1950年代に多い時期が見られたが、その後は平年に近い値で推移している。

なお、長期変化傾向は明瞭ではない。

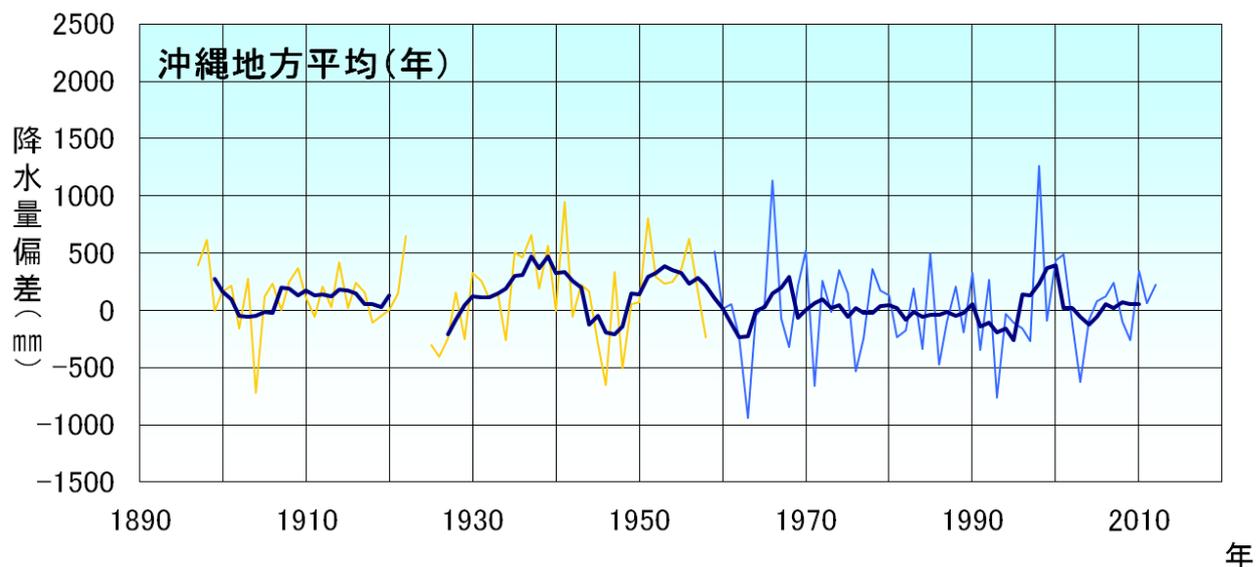


図8 沖縄地方における年降水量の地域平均平年差の経年変化

[1897年～1922年及び1925年～2012年の114年間]

横軸は西暦 [年]、縦軸は沖縄地方の降水量の地域平均平年差 [mm] を示す。

水色の折れ線グラフは5地点のデータが揃っている期間、黄色の折れ線グラフは5地点未満の期間、青色の実線は各年の統計値の5年移動平均値を示す。1923年、1924年は那覇観測値欠測。

#### 4 台風の年間発生数と沖縄県への年間接近数

2012年の発生数（赤色の細い実線）は25個で平年（25.6個）程度だった。発生数の5年移動平均（赤色の太い実線）を見ると、1960年代半ばごろと1990年ごろにピークが見られ、近年は少ない傾向となっているが、長期的な変化傾向は明瞭ではない。

沖縄県への2012年の年間接近数（紺色の細い実線）は11個で、平年値（7.4個）を上回った。年間接近数の経年変化に傾向はみられない。

台風の年間発生数と沖縄県への年間接近数の経年変化

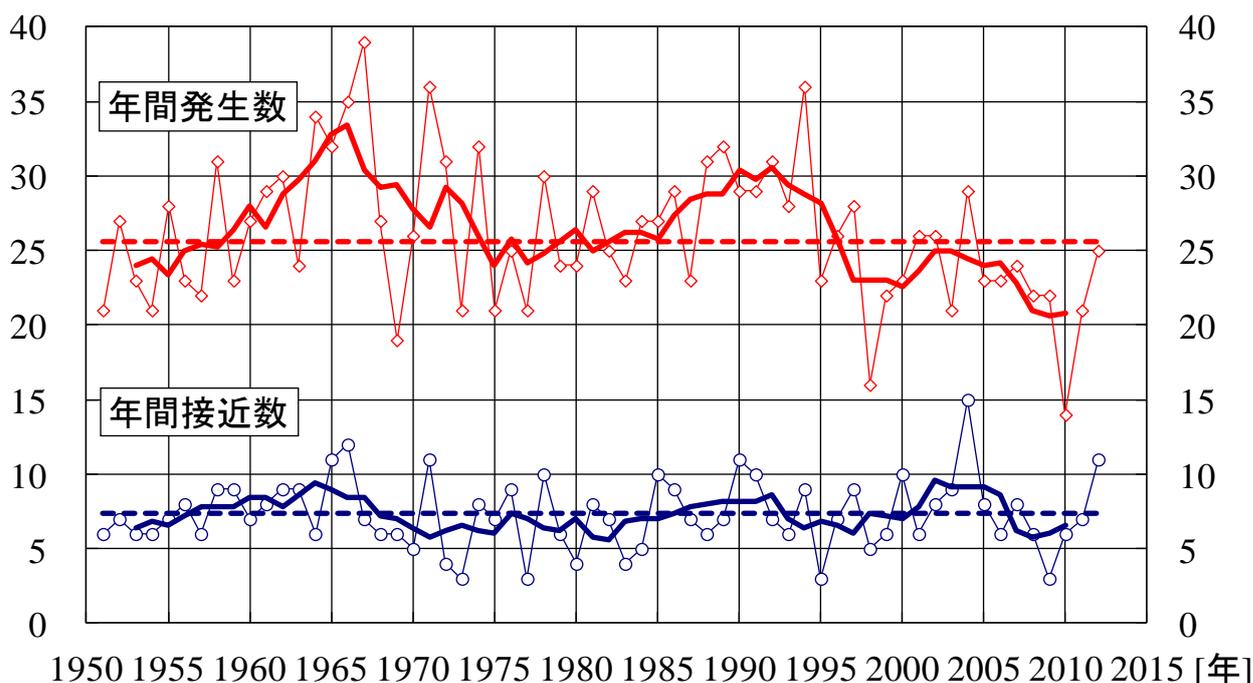


図9 台風の年間発生数と沖縄県への年間接近数の経年変化 [1951年～2012年の62年間]

横軸は西暦 [年]、縦軸は発生数及び沖縄県への接近数を示す。

赤色の菱形がついた細い実線は年間発生数、赤色の太い実線は年間発生数の5年移動平均値、赤色の点線は年間発生数の平年値（25.6個）を示す。また、紺色の丸印がついた細い実線は沖縄地方への年間接近数、紺色の太い実線は沖縄地方への年間接近数の5年移動平均値、紺色の点線は沖縄地方への年間接近数の平年値（7.4個）を示す。

表12 2012年の台風の月間（年間）発生数及び沖縄県への月間（年間）接近数とその平年値

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	年間
台風発生数	0	0	1	0	1	4	4	5	3	5	1	1	25
(平年値)	(0.5)	(0.1)	(0.4)	(0.8)	(1.0)	(1.7)	(4.1)	(5.5)	(5.1)	(3.9)	(2.5)	(1.3)	(25.6)
台風接近数	0	0	0	0	0	3	2	3	2	1	0	0	11
(平年値)	(—)	(—)	(—)	(0.0)	(0.4)	(1.0)	(2.4)	(4.6)	(6.3)	(7.2)	(7.5)	(7.6)	(7.4)

計算過程に四捨五入を含むため、月の平年値の合計と年の平年値は一致しない。

また、1個の台風が複数の月にまたがって接近する場合があるため、1月～12月の接近数の合計と年間接近数は一致しない。

1月～3月の月間接近数の平年値にある“—”は、平年値の統計期間（1981年～2010年の30年間）に台風の接近が1個もなかったことを示す。

5 生物季節観測表

表13 生物季節観測表  
平成24年

観測場所	種 別 (代替種目)	現象	2012年発現	平年値	2011年発現	発現	最早日	最晩日
			月 日	月 日	月 日	平年差		
(1) 植物								
那覇	スマレ (リュウキュウコスミレ)	開花	2011年11月9日	12月16日	2010年11月24日	-37	11月9日	1月10日
宮古島	スマレ (リュウキュウコスミレ)	開花	2011年12月4日	12月17日	2010年12月1日	-13	11月29日	2月10日
石垣島	ツバキ	開花	2011年12月9日	12月24日	2010年12月21日	-15	12月3日	1月15日
南大東島	ツバキ	開花	2011年12月14日	12月13日	2010年11月26日	+1	11月6日	1月3日
那覇	ツバキ	開花	2011年12月19日	1月5日	2010年12月13日	-17	12月13日	1月20日
石垣島	サクラ (ヒカンザクラ)	開花	2011年12月24日	1月16日	1月17日	-23	12月19日	2月20日
南大東島	スマレ (リュウキュウコスミレ)	開花	2011年12月25日	12月13日	2010年12月14日	+12	11月15日	1月7日
石垣島	ウメ	開花	2011年12月26日	1月11日	1月4日	-16	12月16日	2月10日
宮古島	ツバキ	開花	2011年12月27日	1月1日	2010年12月15日	-5	11月29日	1月20日
石垣島	スマレ (リュウキュウコスミレ)	開花	1月7日	1月1日	1月17日	+6	11月23日	2月5日
南大東島	サクラ (ヒカンザクラ)	開花	1月17日	1月20日	1月24日	-3	1月4日	2月3日
宮古島	サクラ (ヒカンザクラ)	開花	1月18日	1月16日	1月17日	+2	12月30日	2月5日
那覇	サクラ (ヒカンザクラ)	開花	1月22日	1月18日	1月7日	+4	12月31日	2月8日
宮古島	サクラ (ヒカンザクラ)	満開	1月30日	2月9日	1月28日	-10	1月23日	3月2日
南大東島	サクラ (ヒカンザクラ)	満開	2月1日	2月2日	2月4日	-1	1月23日	2月20日
那覇	サクラ (ヒカンザクラ)	満開	2月6日	2月4日	2月2日	+2	1月23日	2月19日
石垣島	サクラ (ヒカンザクラ)	満開	2月9日	2月5日	2月10日	+4	1月8日	3月1日
石垣島	ヤマツツジ (タイワンヤマツツジ)	開花	2月17日	2月8日	1月31日	+9	1月4日	3月31日
宮古島	テッポウユリ	開花	3月15日	3月16日	3月10日	-1	1月28日	4月27日
石垣島	デイゴ	開花	3月16日	3月5日	4月9日	+11	1月29日	4月15日
那覇	ヤマツツジ (ケラマツツジ)	開花	3月17日	2月22日	3月15日	+23	1月24日	3月17日
宮古島	デイゴ	開花	3月28日	3月19日	4月16日	+9	2月10日	4月20日
石垣島	テッポウユリ	開花	4月8日	3月30日	4月12日	+9	2月8日	4月20日
那覇	デイゴ	開花	4月9日	4月1日	5月6日	+8	3月11日	5月6日
那覇	テッポウユリ	開花	4月13日	4月14日	4月17日	-1	3月30日	5月10日
南大東島	テッポウユリ	開花	5月3日	4月26日	5月4日	+7	4月4日	5月9日
南大東島	サルスベリ	開花	5月27日	5月30日	5月29日	-3	4月22日	6月30日
石垣島	サルスベリ	開花	5月31日	5月31日	6月9日	0	4月29日	7月18日
那覇	サルスベリ	開花	6月8日	6月20日	6月23日	-12	6月2日	7月19日
南大東島	ヒガンバナ	開花	9月2日	9月14日	9月15日	-12	8月7日	10月7日
石垣島	ススキ	開花	9月24日	9月22日	10月31日	+2	6月26日	11月4日
石垣島	ヒガンバナ (ショウキズイセン)	開花	10月3日	10月1日	10月17日	+2	8月24日	10月19日
那覇	ススキ	開花	10月16日	10月10日	10月17日	+6	8月1日	10月29日
南大東島	ススキ	開花	10月20日	10月20日	10月24日	0	9月18日	11月6日
宮古島	ススキ	開花	10月21日	10月23日	10月27日	-2	10月4日	11月3日

観測場所	種別 (代替種目)	現象	2012年発現	平年値	2011年発現	発現	最早日	最晩日
			月 日	月 日	月 日	平年差		
(2) 動物								
南大東島	ウグイス	初鳴	1月17日	2月22日	1月23日	-36	1月17日	3月20日
那覇	ウグイス	初鳴	2月27日	2月22日	2月24日	+5	1月30日	3月21日
宮古島	ウグイス	初鳴	3月4日	2月22日	2月27日	+10	12月25日	3月21日
石垣島	ツバメ	初見	3月13日	3月11日	3月25日	+2	2月9日	4月24日
那覇	ツバメ	初見	3月14日	3月14日	3月16日	0	2月4日	4月15日
宮古島	クサゼミ (イワサキクサゼミ)	初鳴	3月22日	4月3日	4月14日	-12	3月3日	4月27日
石垣島	クサゼミ (イワサキクサゼミ)	初鳴	3月28日	3月31日	4月10日	-3	2月25日	4月23日
宮古島	ツバメ	初見	3月31日	3月17日	なし	+14	2月8日	4月17日
南大東島	ツバメ	初見	3月31日	3月19日	3月17日	+12	2月20日	4月14日
那覇	ホタル (クロイワボタル)	初見	4月13日	5月4日	4月18日	-21	4月9日	6月13日
那覇	シオカラトンボ (オオシオカラトンボ)	初見	4月13日	5月17日	4月18日	-34	4月16日	8月13日
宮古島	ニイニイゼミ (ミヤコニイニイゼミ)	初鳴	4月17日	4月14日	4月28日	+3	3月25日	4月29日
宮古島	ホタル (ミヤコマドボタル)	初見	4月17日	3月31日	4月7日	+17	3月4日	4月24日
那覇	クサゼミ (イワサキクサゼミ)	初鳴	4月19日	4月27日	5月6日	-8	4月15日	5月27日
那覇	ニイニイゼミ (クロイワニイニイゼミ)	初鳴	5月7日	6月3日	5月18日	-27	5月12日	6月25日
宮古島	クマゼミ	初鳴	5月23日	5月26日	6月11日	-3	4月25日	6月19日
那覇	アブラゼミ (リュウキュウアブラゼミ)	初鳴	5月31日	6月8日	6月14日	-8	5月23日	6月28日
石垣島	クマゼミ (リュウキュウクマゼミ)	初鳴	6月5日	6月7日	6月12日	-2	5月1日	6月26日
那覇	クマゼミ	初鳴	6月18日	6月22日	6月23日	-4	6月7日	7月13日
南大東島	モズ	初鳴	8月20日	8月31日	8月16日	-11	8月5日	10月25日
宮古島	サシバナンカ	初見	10月5日	10月8日	10月7日	-3	10月4日	10月12日
石垣島	サシバナンカ	初見	10月19日	10月11日	10月18日	+8	9月16日	10月17日

平年差の“-”は発現が平年に比べて早く、“+”は発現が平年に比べて遅いことを示す。

年をまたいで観測した種目については、前年の観測も含んでいる。

観測は行なっているが、今年度は現象が観測されなかった種目は掲載していない。